

活動団体	商工観光課
役職	観光交流係
氏名	岩崎泰依
着任日	平成 30 年 10 月 1 日

活動月	令和 3 年 1 月（着任 2 年 4 ヶ月）
主な活動	<b>1. イベント企画・運営</b> <b>2. 知覧武家屋敷コットンファーム管理・和綿の糸紡ぎ体験の受け入れ</b>

## 1. 知覧武家屋敷コットンファームの活動

### 移住 3 年目で初めての雪※

私は東京より知覧に移住する前は鹿児島は暖かく、冬も東京にいるより寒い事はないだろう、ましてや雪が降るなんて夢にも思っていませんでした。私の家にエアコンはありませんので移住前の生活では体験した事のない寒さで初めて水道管が凍って水が出ない事も体験しました。毎年冬を越す毎に寒さが身に染みて来ていますが昔の人はどうやって暖をとっていたのかなあとしみじみ考えてしまいます。普段私が行っている武家屋敷コットンファームの活動は栽培から糸づくりの仕事、機織りまで昔ながらの道具を使い電気などの動力はほぼ使わずにすべて人の手の力だけで形になるものを作る事が出来ます。自然から材料を頂いて、自分で材料から何かを作る事が出来るという事そのことが都会に住んでいては出来ない贅沢な時間を過ごさせてもらっていますが、今はとにかく春が待ち遠しいものです。



初めて見る武家屋敷の雪景色は朝の静けさと相まってため息が出るような美しさでした。足跡の無い雪景色を見ることが出来るのは近所に住む特権だなと思いました。

## 1月の糸紡ぎワークショップ

引き続き4月から本格的にスタートする武家屋敷での和綿の糸紡ぎ体験の受け入れに向けてモニターさんに体験をして頂いたり、市外のイベントに出店をして糸紡ぎやそれにまつわる作業を体験して頂き、武家屋敷コットンファームの活動を紹介させて頂いています。

### ●こどもと一緒に糸紡ぎ「こどもの持つ力ってすごい！」

今後の修学旅行生の体験の受け入れを準備するにあたり普段こどもさんと接する機会の少ないので不安を感じている部分がありましたが、小学生に体験してもらった回を重ねる毎に不安が吹き飛びました。大人と一番違うと感じるところはこどもの方が五感をフルに使って素直に素材と向き合っているところで、自然とまだ伝えていないコツを自分で見つけたり、ものすごい集中力を発揮したり、一緒に作業をしていて驚きの連続でした。小さな可愛い手を一生懸命使って作業をする姿がとても頼もしく見えて、一緒にお見えになった親御さんもびっくりする事があります。自分で一から何かを作ることが出来たという体験が今後何かをやってみたいと思ったときの自信につながったり、いろいろなアイデアが生まれるきっかけになってくれたらと思います。



### ●イベント出店 武家屋敷コットンファームのPR活動

鹿児島市内と指宿市内で開催された「地球との暮らし展」という企画展に参加させて頂き、武家屋敷で栽培した棉やそこから生まれた作品を展示し来場者の方に実際に手に取って触れてもらいたくさんの方とお話が出来とてもいい経験に

## 地域おこし協力隊活動報告書

なりました。特に感じたのは自然から出来た素材の物に興味・関心がある人がとても多いなという事です。それだけ普段の生活では自分から強く意識をした上で選択をしないと手に取ったり口にしたりという事が難しいことなのだと思います。そんな環境の中で武家屋敷コットンファームの役割というものが誰かのために機能する事が出来るのではないかと可能性を感じています。2月も市外のイベントに出店させて頂き、綿繰りの体験のワークショップをして種を持ち帰ってもらい栽培の裾野を広げてその先に加工に興味のある方には武家屋敷コットンファームに遊びに来てもらえるようPR活動をしていきたいと思えます。



### ● 心から楽しんでもらうための対策

これからお客様を迎えるに辺り一番力を入れて行わないといけないのはやはりコロナ感染症予防対策だと思っています。マスク着用、手指の消毒、検温、こまめな換気、人との距離の確保、密にならない様人数の制限、参加者の連絡先の確認などご協力して頂き、お客様をお迎えする側として出来るだけの対策を行いたいと思っています。2月には保健所の方にもお越しいただくモニターツアーを予定しておりその際にもいろいろと対策に関してご指導いただきたいと思います。